

平成27年度優良少年消防クラブ・指導者表彰 (フレンドシップ)の開催

地域防災室

はじめに

平成28年3月25日(金)、ホテルグランドアーク半蔵門において、「平成27年度優良少年消防クラブ・指導者表彰(フレンドシップ)」を開催しました。

消防庁では、クラブ員や指導者の意識高揚とクラブ活動の活性化を図り、少年消防クラブの育成発展に寄与することを目的に、昭和29年から毎年、優良少年消防クラブ及び指導者の表彰を行っています。

今回は、第1部「表彰式」、第2部「東京消防庁音楽隊による祝典演奏」、第3部「特に優良な少年消防クラブ(3クラブ)による活動報告」という構成で開催しました。

少年消防クラブについて

少年消防クラブは、防火・防災思想の普及を図ることを目的として、小学生から高校生までの青少年で結成されており、平成27年5月1日現在、全国に約4千5百のクラブ、約42万人のクラブ員、約1万4千人の指導者が活動しています。

少年消防クラブ員は、防火や防災についての知識を身近な生活の中に見いだすとともに、日頃から防火・防災に関する様々な訓練の実施、防火パトロールや火災予防ポスターの作成などを通じて、地域における防火・防災思想の普及に努めています。

式典

第1部では、「特に優良な少年消防クラブ」28団体及び「優良な少年消防クラブ指導者」8名が土屋総務副大臣から、「優良な少年消防クラブ」53団体が佐々木消防庁長官からそれぞれ表彰を受けました。その後、受賞団体を代表して千葉県的小林小学校青少年消防隊の代表者より、元気良く「お礼のことば」が述べられました。



特に優良な少年消防クラブの表彰

第2部では、「東京都民と消防の架け橋」として演奏活動を通じて防火・防災の意識向上と協力を呼びかけている東京消防庁音楽隊による演奏が行われました。



東京消防庁音楽隊による祝典演奏

第3部では、「特に優良な少年消防クラブ」を受賞したクラブの中から、「小目名ひばの子森林警備隊(青森県)」、「足利市立毛野中学校少年消防クラブ(栃木県)」、「京都市中京少年消防クラブ(京都府)」の3クラブに、日頃のクラブ活動について報告していただきました。



小目名ひばの子森林警備隊【青森県】

おわりに

今回受賞された少年消防クラブを始め、全国の少年消防クラブの皆さんには、多くの仲間とともに日頃の防火・防災活動に更に励み、家庭や学校あるいは地域で、防火・防災の輪を広げていくリーダーとしての活躍が期待されています。

また、少年消防クラブの活動は、指導者の方々の熱意によって支えられており、指導者の方々には、今後とも少年消防クラブの育成・発展に御尽力いただきますようお願いいたします。

問い合わせ先

消防庁国民保護・防災部防災課
地域防災室住民防災係 山野、荒木
TEL: 03-5253-7561